



見つけよう
奉仕の新生面

1984～1985年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを
楽しもう!

1989～1990年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに活力を
あなたの活力を

1988～1989年度 国際ロータリーのテーマ

行動に信念を...
信念は行動に...

1993～1994年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリアン
奉仕に結束
平和に献身

1987～1988年度 国際ロータリーのテーマ

吹田西ロータリークラブ創立30周年記念誌

～伝えつなぐ30年 笑顔一杯～ “たしかなこと”

まことの幸福は
人助けから

1992～1993年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーの心を
あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に

1997～1998年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーの夢を
追い続けよう

1999～2000年度 国際ロータリーのテーマ

手を貸しましょう

2003～2004年度 国際ロータリーのテーマ

愛の種を
撒きましょう

2002～2003年度 国際ロータリーのテーマ

人類が
私たちの仕事

2001～2002年度 国際ロータリーのテーマ

超我の奉仕

2005～2006年度 国際ロータリーのテーマ

率先しよう

2006～2007年度 国際ロータリーのテーマ

夢をかたちに

2008～2009年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーは
分かちあいの心

2007～2008年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010年度 国際ロータリーのテーマ

目次

■ 創立30周年に寄せて1

- 吹田西ロータリークラブ会長 仲辻 章1
- 吹田西ロータリークラブ30周年実行委員長 家村武志1

■ 創立30周年を祝って2

- 吹田市長 阪口善雄2
- 国際ロータリー第2660地区ガバナー 大谷 透2
- 国際ロータリー第3220地区 スリランカ コロンボセントラルRC会長 Leisha Chandrasena3
- 国際ロータリー第3340地区 タイ ナコンパノムRC会長 Wanpen Kultangwattana3

■ クラブ創立から25周年まで4

- 歴代会長・幹事・パナー4
- クラブのあゆみ5
- 社会奉仕活動6
- 国際奉仕活動7
- 職業奉仕活動8
- クラブ奉仕活動9

■ 25周年から現在まで10

- 2004-2005年度の活動10
- 2005-2006年度の活動11
- 2006-2007年度の活動12
- 2007-2008年度の活動13
- 2008-2009年度の活動14
- 2009-2010年度の活動15

■ 創立30周年記念事業16

- クリーン・ウォーター・プロジェクト16
- モニュメント事業「リオちゃんふる里へ帰る」17

■ ～伝えつなぐ30年 笑顔一杯～ “ たしかなこと ”18

■ 創立30周年に寄せて



吹田西ロータリークラブ会長

仲辻 章

わがクラブは1980年（昭和55年）6月12日吹田ロータリークラブをスポンサーとして呱呱の声を上げました。人間に例えれば来年6月で満30歳を迎えます。身体的には十分な成長を、精神的には教育課程の修了。そして社会的には経験を積み、社会構成員の中核となる世代です。

わがクラブも創立以来30年、奉仕の理想に燃える集団として、国内はもちろん、国際的にも数々の奉仕活動を行ってきました。

国内では、地域に於ける各種の奉仕活動。国際的にはスリランカでの住宅、職業訓練施設の建設。タイ国ナコンパノムに於ける学校への浄水供給設備の贈

呈等を行ってきました。

さらにクラブとしては他に類をみない、会員の例会出席率11年間100%を達成しています。これは会員各位の努力もさることながら、会員相互の温かな友情に基づくものと考えます。

わがクラブの成長の基礎は、この30年間で完全に形作られたと思います。伸びんとするものは大いに屈せよとの諺があります。

わがクラブは30年の伝統を履まえて、仲間と共に友情を育み、笑顔一杯で奉仕活動に励みつつ、輝かしい未来に向かって限りなき発展を続けることを確信します。



30周年実行委員長

家村 武志

本年わがクラブは、創立30周年を迎えることと成りましたが、30年にわたる先輩方のすばらしいロータリー活動によって今日の吹田西ロータリークラブの歴史があります。

社会奉仕部門では20年余続いております江坂周辺の清掃奉仕。又、青少年育成事業にも積極的に取り組み、青少年交換、米山奨学生、財団奨学生、震災孤児支援など多くの実績があります。

近年は、ロータリー財団の補助金（地区補助金）を活用しての青少年育成事業、社会奉仕事業を展開し、地域の発展に寄与しています。

そして、本年創立30周年記念事業として、『リオちゃんふる里へ帰る』と題し、江坂カーニバルプラザのシンボルであった岡本太郎作のリオちゃんをモニュメントとして豊津公園に移設する計画を進めています。

国際奉仕部門では、スリランカのコロナセントラルロータリークラブと1987年に姉妹クラブ提携を調印し、相互訪問を繰り返し、住宅建設や、職業訓練センター建設などの共同事業を行ってきました。

4年前からは、タイ国のナコンパノムロータリークラブとWCS事業『クリーンウォータープロジェクト』を行ってきました。そして、2年前からは、千里ロータリークラブも加わり、本年は創立30周年記念事業として、ロータリー財団の補助金・マッチンググラントを活用してタイ国ナコンパノム州の学校9校に浄水・冷却器を設置することができました。

これからも奉仕の理想を求めて、会員一人ひとりがロータリースピリッツを発揮して40周年、50周年に向かって邁進するであろう事を確信しています。

■ 創立30周年を祝って



吹田市長

阪口 善雄

吹田西ロータリークラブが、昭和55年（1980年）に国際ロータリー本部の認証を受けて設立されてから、30周年という節目を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、日頃より様々な地位貢献を賜り厚くお礼申し上げます。

貴ロータリークラブは、設立以来30年の長きにわたり、奉仕の精神に基づき、献血や江坂駅周年清掃をはじめ、地域の小中学校における文化・スポーツ活動など多彩な活動を積み重ねてこられました。また、地域に密着した活動のみならず、海外のロータリークラブとの共同による社会奉仕など国際的な取組も展開しておられます。その着実な歩みは、歴代の会長をはじめ、役員、会員の皆

様のご努力の賜物と、改めて深く敬意を表す次第でございます。

本市におきましては、本年4月に、昭和15年（1940年）の市制施行より70周年を迎え、「70年 輝く吹田 ゆめ未来」をキャッチフレーズに様々な記念行事に取り組んでいます。この大きな節目を、皆様とともにお祝いできますことを大変喜ばしく思っております。

今後とも、皆様の知恵や力をお借りし、手を携えながら、「人が輝き、感動あふれる美しい都市 すいた」の実現をめざしてまいりたいと考えておりますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、吹田西ロータリークラブのますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご多幸を祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。



国際ロータリー第2660地区ガバナー

大谷 透

仲辻章会長を始め、吹田西RC会員の皆様、ご家族の皆様、創立30周年おめでとうございます。1980年に吹田RCをスポンサークラブとして誕生されてから早や30年が経過いたしました。34名のチャーターメンバーでスタートされた貴クラブは、以来ロータリーの綱領第一項を着実に実践し、10年後には倍増を達成され、1990年の創立10周年の記念日を68名の会員で祝われたのでございます。

そればかりでなく、創立10周年にあたりましては、クラブ拡大にも寄与され、スポンサークラブとなって、吹田江坂RCの創設を支援されたのでございます。

しかしその後、経済大不況の影響を受け、日本中の多くのクラブと同様に会員数は徐々に減少し、本年度は49名となっていますが、クラブ例会への出席率

の高さ、各奉仕部門活動のバランスの良さ、同好会の充実などクラブ活動は活気に溢れ、会員お一人おひとりが充実したロータリーライフをエンジョイなさっている事を物語っています。

元気のあるクラブである証拠の一つとして、野球のガバナー杯に於ける実力を挙げる事が出来ます。絶えず決勝戦にまで残れるほどの実力を備えておられるのであります。

クラブの優秀さはクラブの枠を超えたロータリー活動において、指導的役割を果たす人物を排出するかどうかによっても評価されますが、財団奨学生委員会の委員長や財団情報委員会の副委員長、地区WCS委員会にも委員をおくり、今までに地区において活躍してこられた多士済々の存在がその力を物語っています。

更に、貴クラブの奨学生に対する心のこもったお世話も、会員お一人おひとりの心の美しさと実践能力の高さを物語っています。

今日は貴クラブの歴史に於ける30年という重要な節目を祝うと同時に、今までの積み重ねてこられた奉仕活動の数々を思い起こし、それは会員お一人おひとりの心の豊かさと優しさが残した足跡であると誇りに思い、更なる努力を明日につなぐ決意の日となることを期待しています。吹田西RC創立30周年に当たる年のRIテーマが「ロータリーの未来はあなたの手の中に」であったことを記念として記憶し、深く心に刻んで頂きたいと思います。

現在のような立派な伝統を持つクラブを築かれたチャーターメンバー以来の歴代の会長を始め役員・会員の皆様に改めて敬意を表し、今後の貴クラブの益々の発展と会員及びご家族の皆様方のご健勝をいのり、私の祝辞と致します。



国際ロータリー第3220地区
スリランカ コロンボセントラル ロータリークラブ会長
Leisha Chandrasena

It gives me immense pleasure to send this message on the occasion of the Suita West Rotary Club Celebrating its 30th Anniversary.

I believe that the Sister-Club arrangement between our Rotary Club Colombo Central and Suita West Rotary is very special, as it is not only long standing but also great benefits it offered to the needy in our country, through several projects funded by you. Several of our senior members vividly remember the year of 1987, during the presidency of late PP Lakshman Ratnayakke, when the Sister Club arrangement was signed in the presence of several visiting members of your Club.

I recall the major projects such as Intensive Care Unit at our Cancer Hospital in Maharagama, Vocational Training Center in Allawwa and several worthy projects, all conducted through your partnership and assistance. Our sincere thanks go out to you during this auspicious occasion.

I would have like to be present for your 30th Anniversary on the 7th of June 2010 but due to time constraint, I am unable to do so. However, one our seniors members PP Prof. Fazly Nizar intend to grace the occasion along with few of our members and we wish them a pleasant trip and participation.

I look forward to the continued cooperation of the Rotary Club of Suita West in all our endeavors and wish the newly appointed office bearers for the years 2010-2011, the very best in all their future efforts in taking the Rotary ideals even further.



国際ロータリー第3340地区
タイ ナコンパノム ロータリークラブ会長
Wanpen Kultangwattana

Dear President of RC. Suita West, Fellow Rotarians and Guests,

On the 30th Anniversary of Rotary Club of Suita West, I would like to represent all Rotarians of Rotary Club of Nakhonphanom, District 3340 Thailand, to convey to all of you our Congratulatory Wishes and deepest Regards with Harmony, Peace & Prosperity.

At the beginning 2010, the Rotary Club of Suita West, the Rotary Club of Senri and the Rotary Club of Nakhonphanom have cooperated through Matching Grants. The Matching Grants raised US\$ 19,500 which implemented Drinking Water System Projects for 2,200 students in 9 rural schools within Nakhonphanom Province.

Your great contributions and efforts to make the Thai communities and the world a better places to live, through Rotary services, have been evidently distinctive and also long-lasting honor to your country service-minded people. The Future of Rotary is really in Your Hands.

Sincerely,

■ クラブ創立から25周年まで

1980年～2004年 吹田西ロータリークラブ 歴代会長・幹事

Suita West ROTARY CLUB

年 度	会 長	幹 事
創 立	益 邑 健	鈴木基弘
1980～1981	益 邑 健	鈴木基弘
1981～1982	山出敬二	瀧川紀征
1982～1983	宮川定吉	梶山高志
1983～1984	野尻 弘	新井 清
1984～1985	井上昌美	平塚常四郎
1985～1986	紙谷豊重	小川 勉
1986～1987	橋本保次	高田 宏
1987～1988	中堀和英	井上 隆
1988～1989	松本 豊	山村幸明
1989～1990	鈴木基弘	栢本義臣
1990～1991	藤田 明	大石洋太
1991～1992	瀧川紀征	毛利征一郎

年 度	会 長	幹 事
1992～1993	前田 博	家村武志
1993～1994	梶山高志	浅井勇夫
1994～1995	小川 勉	宮川藤一郎
1995～1996	山村幸明	榎谷忠治
1996～1997	井上 隆	木下通之
1997～1998	青木郁二	大谷 壽
1998～1999	山本隆一	河邊哲郎
1999～2000	新井 清	平野善次
2000～2001	西村忠雄	永田昌範
2001～2002	榎谷忠治	田中忠正
2002～2003	栢本義臣	由上時善
2003～2004	宮川藤一郎	石崎克弘

吹田西ロータリークラブ バナー



初代バナー



2代目バナー



現在バナー

「バナーの由来」

吹田西ロータリークラブ地区を、図上で眺めてみると、千里丘陵の一部から、江坂の沖積平野へと広がる。神崎川がゆるやかな線を東の方から西の方へ流し、ほぼ南北に近代的なハイウェイと、シャープな北大阪急行の直線が光って延びる。

古くは地形上、古墳があったところで、垂水の遺跡群なども、発掘調査が充分なされないままに、埋没されてしまうのではないかと、憂慮されるのである。

急速な市街化の波は、この地区を変貌させてゆくにしても、未だかつての荘園の在った面影が残っていて、奈良時代の条里制の縦横の線が、現代の地図の下から浮かび上がってくる。十八条町なる地名が

残っているのでも理解できる。

太田文として伝えられる、寿永二年（1183年）に近衛家から広大な荘園が、春日社に寄進されている。摂津の国、垂水西牧榎坂郷の中に、現在の吹田西地区もはいつている。

土器を焼いていた時代から、農耕の時代、幾多の変遷をたどって、今日の市街化してきた地図を、進歩と発展というフィルターにかけてみると、バナーにみられるようなイメージになったのである。

野尻 弘（チャーターメンバー）

1980年～2004年 クラブのあゆみ

- 1980年6月12日 □ クラブ創立総会（於：共済会館新大阪）
 □ 吹田RCをスポンサーとし、会員数34名で仮クラブ発足。
 □ 特別代表 □ 吹田ロータリークラブ □ 名張隆政
 □ 特別代表補佐 □ " □ □ 山出敬二
 □ 伊瀬芳吉ガバナー、吹田RC会員37名等、
 □ 76名の来賓、来客。



創立総会・益邑初代会長



- 1980年6月13日 □ R.I.本部より認証を受ける。（第266地区所属）
 1980年6月27日 □ 例会の席上、伊瀬ガバナーより益邑健会長に、RI認証状が手渡される。



- 1981年3月14日 □ 大阪港・吹田西・箕面中央RCの合同認証状伝達式。（於：新阪急ホテル）
 □ 総勢713名が参加して盛大に行われる。



合同認証状伝達式



1985年6月14日
創立5周年記念家族会



1990年6月11日
創立10周年記念例会



1995年5月29日
創立15周年記念例会



2000年4月17日
創立20周年記念例会



2005年2月21日
創立25周年記念式典

1980年～2004年 Community Service (社会奉仕)

1982年□ 「タバコのポイ捨てやめましょう」運動

1987年□ 緑化推進事業として、3RC合同で吹田市立第二中学校に「くすの木」6本を贈呈



「タバコのポイ捨てやめましょう」運動



吹田市立第二中学校に「くすの木」を贈呈

1989年□ 緑化推進事業として、吹田市立桃山台小学校に藤棚を贈呈

1990年□ 緑化推進事業として、豊津第二小学校に「つつじ及び花壇一式」を贈呈

1991年□ 10周年記念行事 太陽時計贈呈（豊津公園）

1992年□ クリーン&リサイクル運動

1994年□ クリーン&リサイクル運動缶つぶし競技会



豊津第二小学校に「つつじ及び花壇一式」を贈呈



クリーンアンドリサイクル運動缶つぶし競技会

1998年□ 豊津西中にて映画上映会

1999年□ 20周年記念事業 国際高齢者年記念フェスティバル主管 迷惑駐車排除パトロール開始

2000年□ 20周年記念事業 4つのテストにならい“真実の口”のモニュメントを江坂東急ハンズ内に設置

2002年□ 大阪府麻薬乱用防止功労者知事受賞



国際高齢者年記念フェスティバル



20周年記念事業“真実の口”設置

1980年～2004年

International Service (国際奉仕)

- 1983年□ 第266地区年次大会にてロータリー財団寄付優秀クラブ、米山功労クラブを受賞
1984年□ 青少年交換学生 山村 明君をカナダへ派遣 青木香澄さんを米国へ派遣
1985年□ コロンボセントラルRCへ親善訪問 米山奨学生 辛 嘉請君を受入れ
1987年□ コロンボセントラルRCより20名来日、コロンボセントラルRCとの姉妹提携決定
□ スリランカ訪問団出発、姉妹クラブ提携書に調印



コロンボセントラルRCとの姉妹提携調印式



交換学生ボニーさん歓迎家族会

- 1988年□ 青少年交換学生として山村三千子さんを米国へ派遣
1990年□ 地区大会「意義ある業績賞」受賞 ロータリー財団奨学生 土井 直君を米国へ派遣
1991年□ コロンボセントラルRCとの住宅プロジェクト開村式
1992年□ 青少年交換学生 村木雅則君を米国へ派遣、瀧川健一朗君 小川克己君をイタリアへ派遣
1993年□ ロータリー財団奨学生 柏原郁子さんを英国へ派遣、米山奨学生 黄 式鐵君を受入れ
□ 青少年交換学生 矢野真由美さんを米国へ派遣
1994年□ ロータリー財団奨学生として
□ 林 千里さんをスペイン、松本恵子さんを米国、西山悦代さんをフランスへ派遣
□ 青少年交換学生として古谷吉康君をカナダへ派遣、シン・アダム・クラーク君を受入れ
1995年□ 米山奨学生 李 虎君を受入れ、ロータリー財団奨学生として小坂満賀さんをイタリアへ派遣
1996年□ スリランカピスワカラロータリー村訪問、ロータリー財団奨学生として高宮健司君を米国へ派遣
1997年□ スリランカコロンボセントラルRC来日
□ 米山奨学生 盧 柱亨君の受入れ、トリーンさんをロータリー財団奨学生として受入れ
□ ロータリー財団奨学生として高宮健司君を米国へ派遣
1999年□ ロータリー財団奨学生として清末愛砂さんをイギリスへ派遣
2001年□ コロンボセントラルRC職業訓練センター開所式



職業訓練センター完成式



スリランカ ロータリー村 モニュメント

- 2002年□ スリランカコロンボセントラルRC訪問
2003年□ スリランカコロンボセントラルRC訪問
□ 米山奨学生 陳 賛さんを受入れ
2004年□ 米山奨学生 張 睿さんを受入れ、国際ロータリー世界大会（大阪）

1980年～2004年

Vocational Service (職業奉仕)

・ 2002～2003年度 IM (インターシティ・ミーティング) テーマ：あるロータリークラブの小さなころも ～ 挑戦！！ 子供たちの職場体験～

地域での、特に地元での「青少年育成」というロータリー活動の一環として、子供たちの夢、そして子供たちが住み、将来仕事をするであろうこの地域とどのようにかかわることができるのかをテーマに置き、中学生自身に実際に職場を体験してもらおうと準備をすすめ、5月には吹田東中学校で、「求められる企業人」をテーマに、就職の心構えについての講演会を開催致しました。

そして満を持して実施された7月11日、12日の2日間の職場体験。会員の職場、教育・医療・工業系・サービス業とさまざまな業種にわたる仕事の現場を通じて、参加した豊津西中学校3年生121人に、日頃なかなか経験できない貴重な体験を提供できたようです。訪れる生徒たちにとっては、ちょっとした日と夏の体験、小さな思い出作りとなったに違いありません。

参加した生徒たちの声は、「しんどい」「たいへん」「きびしい」という言葉が並んでいましたが、その顔はとても楽しそうで、輝いていました。

「親の背中を見て子供は育つ」という言葉があります。一度親父の背中を見せようではないかということで実現した企画です。子供たちの体験できる職場をたくさん用意しようと地元のロータリークラブにも協力を求め、千里メイプルRCから1企業、1大学、吹田RCから1企業、当クラブから18企業、1専門学校、そして地元の江坂大池幼稚園、小学校、全部で20企業、4学校の協力のもとに実施致しました。

まさに地域、学校、ロータリアンが互いに協力しての職業奉仕が実現出来たのではないかと感じています。



・ 出前授業

一昨年からはじめた「出前授業」は、まず吹田市教育委員会と、受入側の中・小学校の希望について話し合いの場を持ち、近隣の中・小学校の要望をまとめた報告書を得た後、当クラブの会員間で、授業内容のテーマを記入した「出前授業協力者名簿」を作成し、学校からの希望に沿って人選し、豊津第二小学校にて実施致しました。

平成20年2月28日(金) 6年生(2学級)を対象に1時限をお借りして、「どうしてその職業を選んだのか」また「その職業は、社会のためにどのように役立っているのか」など、子供たちが将来の職業について考えるヒントにという学校側の意向に沿ったテーマで行われました。

幸いなことに生徒のみならず、校長先生や担任の先生にも好評を博しました。

昨年度もほぼ同様の内容で実施しました。



北千里高校での出前授業

1980年～2004年 **Club Service** (クラブ奉仕)

1983年□ 江坂東急インでの初会合

□ インターシティゼネラルフォーラム (2組) ホストを務める



1990年□ 吹田江坂ロータリークラブ創立総会

1991年□ インターシティゼネラルフォーラム (2組) ホストを務める



1998年□ 第2660地区大会本会議 お茶席接待

2001年□ 1000回記念家族移動例会



2003年□ IM (2組) ホストを務める

□ 第2660地区大会晩餐会ホストを務める



2004年□ 国際ロータリークラブ世界大会 (大阪)



■25周年から現在まで

2004~2005

吹田西RC創立25周年・国際ロータリー100周年



会 長 小林 哲
幹 事 橋本 徹也
会員数 50人

基本方針

「ロータリーを見つめ直そう」



RI会長 グレンEエステス・シニア氏
RI第2660地区ガバナー 宮田 宏章氏

活動方針

- ①100周年記念事業として、吹田5RC合同で「ウッドデッキ・憩いの公園にシンボルツリー（桜）を植える事業」
- ②スリランカ・コロポセントラルRCと共同で現地の小学校で行う「資源リサイクルの為に空き瓶の回収事業」
- ③培ってきた25年の歴史の再確認と、現状を革新するための「会報誌の全面企画変更と刷新」
- ④長期間中断していた青少年交換事業への参加
- ⑤シカゴで行われるロータリー100周年記念世界大会への参加

具体的活動

- ・秋の家族移動例会 2004/10/18 大阪ブルーノート
- ・クリスマス家族会 2004/12/20 江坂東急イン
- ・春の家族移動例会 2005/ 4/11 中ノ島ひまわり乗船
- ・クリーンデーの実施
- ・献血運動の実施 11/29、6/7
- ・迷惑駐車パトロール 9/28、4/14
- ・出席率100%達成



2005年2月21日 ガバナー公式訪問

主な活動実績



☆吹田西RC25周年・吹田江坂RC15周年合同式典
RI100周年記念例会 宮田宏章ガバナー公式訪問
2005年2月21日(月)

☆吹田西RC25周年、吹田江坂RC15周年合同記念事業
吹田市へ江坂地域の文化施設建設資金の一部として指定寄付

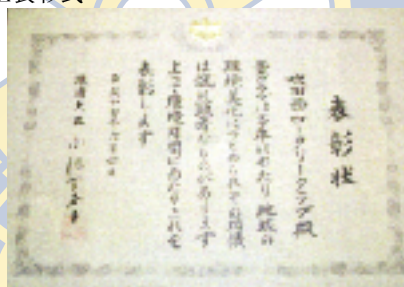
☆スマトラ沖地震津波災害義援金目録贈呈
2005年2月21日(月) PM4:45 於：江坂東急イン
吹田西RCから緊急支援25万円と合わせ100万円の義援金、
吹田江坂RCから10万円の義援金を宮田ガバナー立会の下、
小林吹田西RC会長、堀田吹田江坂RC会長より目録を贈呈いたしました。



☆RI100周年記念
2005年2月23日(水) 於：吹田市役所
吹田5ロータリークラブ合同事業
片山ポケットパーク記念植樹目録贈呈式



☆地域環境美化功績賞受賞 環境大臣表彰式
2005年6月6日
於：パレスホテル
(東京都千代田区)



☆おおさか環境賞
団体部門 奨励賞 受賞
2005年6月20日
於：大阪府立文化情報センター

2005~2006



会 長 河邊 哲郎
幹 事 青木 建雄
会員数 48人

基本方針
「行動から喜びを」

活動方針

- ①次世代を担う青少年育成に関する支援活動を積極的に行う
- ②職業奉仕活動のあり方について見直し、理想とする姿を深求する
- ③会員増強と退会防止に取り組み、会員数50名以上を確保する

具体的活動

- ・交換留学生、サマンサ・アンダーソンさんを受け入れ、約1年間の留学生生活を支援する
- ・吹田市共済、吹田市教育委員会後援による吹田市中学生訪問介護研修会の実施（4日間）
- ・4名の新入会員を迎える
- ・クラブ賞制度の設置。会員からの推薦書に基づき、理事会の選考会で満場一致にて玉城会員に決定
- ・出席率100%達成
- ・総合学習の一環として北千里高校1年生を対象に、当クラブ3名の会員の事業所が将来の職業選択のための訪問インタビューを受ける



2005年9月26日 ガバナー公式訪問



春の家族移動例会 京都 円山公園

- ・姉妹クラブであるスリランカをはじめとするその他3件の災害に対する義援金の協力
- ・米山奨学生、金 民庭さんの受け入れ
- ・献血運動に関し、日本赤十字社より、献血功労団体として、有功賞を受賞
- ・阪神淡路大震災時、震災孤児の里親となった当クラブが地区大会にてガバナーより表彰を受ける
- ・国際ロータリー創立100周年記念、吹田5RC共同事業「植樹式」の挙行



RI創立100周年記念・吹田5RC共同事業 植樹式



コロンボセントラルRC訪問団お出迎え（関西国際空港）

- ・ニコニコ箱総額160万円の復活
- ・RI会長賞の受賞

2006~2007



会 長 尾家 亮
幹 事 大藤辰弘
会員数 50人

基本方針

「ロータリー活動を通して心身の健康に努力しよう」

活動方針

- ①健全な精神、健全な肉体を得る
- ②クラブリーダーシッププランの導入検討
- ③会員純増1名
- ④青少年育成
- ⑤出席率100%の維持
- ⑥ロータリー財団寄付目標年間1人当たり 130ドル
米山奨学金寄付目標年間1人当たり20,000円

主な活動

- ・社会奉仕事業のアピール
- ・クラブ奉仕の一環から会報の充実
- ・職業奉仕の見直し
- ・青少年事業の見直し
- ・前年度同様1名以上の会員増強をする
- ・出席率100%達成

具体的活動

- ・清掃の際にロータリーの上着を作成し、上着着用



ロータリーの上着を着用しての清掃活動

- ・会報に目を通していただくように、会長推薦文を載せる
- ・各テーブルへキャンドルの提供
- ・健康に関するアンケート又は卓話の推奨
- ・歴代幹事経験者の交流を図る
- ・ロータリーの知名度アップのために社会奉仕を通じ、地域中学生との交流を図る（地区補助金を使って楽器を寄贈）
- ・新姉妹クラブ（ナコンパノムRC）の選定及びWCS活動
- ・地区GSEへの協力
- ・地区との密接な関係構築のための沢山の地区委員への推薦
- ・米山奨学生 柳 恵心さんへのサポート
- ・交換留学生カウンセラーの表彰を得る
- ・四大奉仕部門功労者賞の受賞
- ・コロポセントラルRC代表団の受け入れ
- ・能登半島地震被害者への義援金のお礼状頂く



RI会長 ウィリアムB・ボイド氏
RI第2660地区ガバナー 岩田 宙造氏



2006年9月25日 ガバナー公式訪問



モーツァルト生誕250年記念コンサート



地域中学校等へ楽器を寄贈（地区補助金）

2007~2008



会 長 家村 武志
幹 事 坂口 道倫
会員数 50人

基本方針

「地域社会に目を向けよう、
そして地域の人々にロータリーを知ってもらう」

活動方針

- ①地域社会の人々と一緒になって事業を行いたい。
- ②楽しい例会をめざす。
- ③会員、会員家族との親睦を深める。
- ④会員純増1名
- ⑤ニコニコは総額150万円・財団は1人130ドル
米山は1人2万円を目標とする。

具体的活動

- ・出前授業（豊津第二小学校）
「どうしてその職業を選ばれましたか、
またその職業は社会のためにどの様に役立っているか」
- ・青少年育成のための野球教室（豊津中学校）
「元プロ野球選手による指導。スポーツ備品寄贈」



地域中学校での野球教室



中学校へスポーツ備品の寄贈

- ・クリーンデー斉清掃活動
- ・献血協力
- ・WCSタイ・ナコンパノムRC・飲料水設備設置事業
- ・交通安全運動パトロール
- ・お値打ちグルメ会の活動開始
- ・SAAによる例会時食事前の「いただきます」唱和
- ・出席率100%達成



RI会長 ウィルフリッドJ・ウィルキンソン氏
RI第2660地区ガバナー 新谷 秀一 氏



2008年2月25日 ガバナー公式訪問



クリスマス家族会



献血協力

2008~2009



会 長 毛利 征一郎
幹 事 阪本 勝彦
会員数 50人

活動方針

- ①寛容と忍耐をもって笑いのあるロータリーライフを。
- ②「四つのテスト」と「ロータリー綱領」の実践を。
- ③出席率100%の継続を。

具体的活動

- ・ RI第2660地区ガバナー補佐訪問 2007/10/6
- ・ RI第2660地区ガバナー公式訪問 2007/10/27
- ・ 出席率100%を達成
- ・ ロータリー財団プログラム研究グループ交換（GSE）
受入期間2008/4/6～4/11 紙谷宅
フランスパリ東部 RI1770地区 アルナウド・バシール氏
- ・ タイ・ナコンパノムRC訪問 2008/5/31～6/7
- ・ 30周年実行委員会発足
- ・ 社会奉仕事業（地区補助金）釜本邦茂氏を招き地域3小学校にサッカー教室を開催、ユニフォームとボールの寄贈



釜本氏（最後列中央）を招きサッカー教室



RI会長 李 東建氏
RI第2660地区ガバナー 横山 守雄氏



2008年10月27日 ガバナー公式訪問



2007年9月8日 秋の家族移動例会 モリタ屋



2008年12月15日 クリスマス家族会 ユニバーサルスタジオジャパン

- ・ 春の家族移動例会 2008/4/6 クーレクール「東天紅」
- ・ クリーンデーの実施
- ・ 献血運動の実施 12/2、6/16
- ・ 音楽委員長によるバイオリン演奏（国歌、ロータリーソング）
- ・ 出席率100%達成

2009~2010

吹田西RC創立30周年



会 長 仲辻 彰
幹 事 清水 大吾
会員数 50人

基本方針

「原点にかえろう」

活動方針

- ①ロータリーの原点である奉仕の精神にかえろう
- ②例会では、全ての会員との触れ合いを目標とする
- ③会員1名純増
- ④会員家族との親睦

具体的活動

- ・吹田西30周年記念式典 2010/6/7 江坂東急イン
- ・クリーン・エサカ 2009/7/12



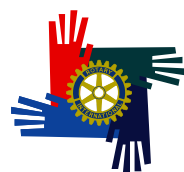
クリーン&リサイクル運動「クリーン・エサカ」

- ・クラブ創設以来初の女性会員の入会
- ・クリスマス家族会 2009/12/21 江坂東急イン
- ・社会奉仕(地区補助金)バスケットボール教室 2010/1/30 豊津第二小学校
プロバスケットボールチーム「大阪エヴェッサ」の現役選手2名を招き開催
ユニフォームとバスケットボールを寄贈



バスケットボール教室

- ・春の家族移動例会 2010/4/5 ホテルニューオータニ
- ・クリーンデーの実施
- ・献血運動の実施 12/3
- ・迷惑駐車パトロール 9/29
- ・出席率100%達成



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009~2010年度 国際ロータリーのテーマ

RI会長 ジョン・ケニー氏
RI第2660地区ガバナー 大谷 透氏



2008年10月27日 ガバナー公式訪問



2009年10月19日 秋の家族移動例会 京都 一力



現役プロバスケットボール選手による指導

■ 創立30周年記念事業

クリーン・ウォーター・プロジェクト

2006～07年度からWCS事業として新たに取り組んだ、タイ国ナコンパノム地区の公立学校1校への浄水器と冷却装置設置事業は、翌年の07～08年度から千里RCとの共同事業として倍額の予算で2校を対象として実施をし、08～09年も継続して行っていましたが、今年度の30周年記念の国際奉仕部門事業として、当該地9校を対象とした我がクラブ初めてのマッチンググラントを計画しました。



ナコンパノムRC、千里RCの両クラブと事前の摺り合わせを綿密に重ね、09年7月1日午前0時にインターネットを通じてRFへ応募書類を送付しました。何分初めての試みで、RFへの英文による書類と地区DDFへの提出書類を作成するのに時間と労力を要しましたが、2660地区ガバナー事務所のご指導を仰ぎ、当地区での最初の承認を地区DDFとRFから得ることが出来ました。今年度は世界経済不況の影響で、RFの基金が枯渇するというハプニングに見舞われましたが、早期の準備が功を奏し、満額（US\$19,500-）の予算承認を得たことは何よりでした。



設備引渡し式（贈呈調印式）

現地に於ける設置行程も順調に進み、本年2月12日・13日に行われた設備の引き渡し式とプロジェクトの完工・オープニングセレモニーに、我がクラブは仲代会長、家村30周年実行委員長をはじめとする12名の代表団を派遣しました。ナコンパノム県はバンコクから航空機で1時間40分のタイ国東北地区にあり、メコン川を挟んでラオスと国境を接しています。時間の関係で9校総ての学校には回れませんでした。12日は5校、13日は4校それぞれ合同の式典を行いました。各学校の生徒や教職員、地域住民との直の触れ合いやナコンパノムRC会員との交流は、我々代表団の疲れを癒すものでしたが、何よりも生徒たちの喜びの笑顔は、我々ロータリアンそれぞれにロータリーの奉仕の「たしかなこと」を再認識させてくれるものでした。

最後になりますが、この3年間我々の事業推進に全面的協力を惜しなかった、タイ国国防省海軍次官のKiatisak提督に心からお礼を申し上げます。



浄水・冷却設備



Ban Non Hoi Kham Oam 学校にて



Chun Chon Ban Sam Pong 学校にて

モニュメント事業「リオちゃんふる里へ帰る」



1983年オープン当時のカーニバルプラザとリオちゃん

1983年（昭和58年）12月にオープンされたカーニバルプラザ江坂は、座席数870余を数え、超大型レストランとして、その建物の特殊な趣きと、演出の楽しさで大変な人気となり、連日数時間の待ち時間となる盛況でした。



2007年のリオちゃん



吹田市立博物館の敷地内にたたずむリオちゃん

その後、1999年8月（平成11年）に経営が株式会社ダスキンさんから株式会社サンリバーさんへ譲渡され、江坂の名所として人気を博していましたが、2007年9月末（平成19年）にクローズされました。

建物の玄関を飾り、シンボルとなって来客の多くに親しまれていたモニュメント（通称：リオちゃん）との別れを惜しむ声が多く、株式会社サンリバーさんが吹田市に寄贈されて保存されることになりました。

同年、市立博物館で開催された「エキスポ70万博展」の展示物として博物館周辺の地に架設されていましたが、催しが終了してからもその地に設置されたままになっていたことから、生誕の地「江坂」へ里帰りさせようとの声が起こり、これを受けて吹田商工会議所さんの60周年記念事業・吹田西ロータリークラブの30周年記念事業としての協賛を得て、ここにリオちゃんは「ふる里」へ帰ることができました。

「リオちゃん」の大きな瞳は、「安心と安全の街」を願って、道行く人達を温かく見守ってくれることでしょう。



プロジェクト後のリオちゃん（豊津公園の完成イメージ写真）

笑顔一杯～
なこと”





利害を超えて友情を育み、
仲間として歩んだ30年には、
笑顔が一杯ありました。

“たしかなこと” は、奉仕であり、友情であり、
そして、集う人々それぞれによって違って、必ずある、
秘めたる “たしかなこと” です。

副実行委員長 小林 哲

30周年実行委員会

実行委員長□	家村 武志
副実行委員長□	小林 哲
相談役□	鈴木 基弘
” □	瀧川 紀征
” □	小川 勉
幹事□	橋本 徹也
委員□	田中 慶一
” □	阪本 勝彦
” □	青木 建雄
” □	坂口 道倫
” □	紙谷 幸弘
会計□	渋谷 清明
オブザーバー□	仲辻 章
” □	清水 大吾

吹田西ロータリークラブ創立30周年記念誌 ～伝えつなぐ30年 笑顔一杯～ “たしかなこと”

2010年6月7日 発行

発行：吹田西ロータリークラブ
編集：30周年実行委員会
印刷・製本：正文社印刷株式会社



奉仕の灯で
道を照らそう

1979～1980年度 国際ロータリーのテーマ



時間を捧げよう
奉仕のために

1980～1981年度 国際ロータリーのテーマ



人類はひとつ
世界中に
友情の橋をかけよう

1982～1983年度 国際ロータリーのテーマ



あなたが鍵です

1985～1986年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーを高めよ
思いを尽くし
熱意を尽くし

1990～1991年度 国際ロータリーのテーマ



友達になろう

1994～1995年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリー2000
行動は—
堅実、信望、持続

1999～2000年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーを通して
世界理解と平和を

1981～1982年度 国際ロータリーのテーマ



みんなにロータリーを
みんなに奉仕を

1983～1984年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは
希望をもたらす

1986～1987年度 国際ロータリーのテーマ



自分を越えた眼を

1991～1992年度 国際ロータリーのテーマ



真心の行動
慈愛の奉仕
平和に挺身

1995～1996年度 国際ロータリーのテーマ



未来を
行動力と先見の

1996～1997年度 国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し
進んで行動を

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ



ロータ
祝

100
2004～200



国際ロータリー第2660地区 吹田西ロータリークラブ

〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1階

TEL 06-6338-0832 FAX 06-6338-0020

E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp

URL <http://www.suita-west-rc.org>